



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社

コード番号 9629 URL <http://www.pca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 水谷 学

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長

(氏名) 佐藤 文昭

TEL 03-5211-2711

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,500	17.5	107	139.3	119	106.6	△18	—
23年3月期第1四半期	1,277	1.2	45	△13.2	57	△13.0	17	△20.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 14百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△2.66	—
23年3月期第1四半期	2.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	14,031	11,023	77.8	1,592.05
23年3月期	14,277	11,213	77.8	1,621.15

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 10,910百万円 23年3月期 11,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	31.00	31.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	31.00	31.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,962	9.3	211	14.2	226	9.0	30	△71.7	4.40
通期	6,505	5.5	806	17.5	835	15.3	381	△14.1	55.70

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) クロノス株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,700,000 株	23年3月期	7,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	846,933 株	23年3月期	846,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	6,853,208 株	23年3月期1Q	6,854,103 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいております。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況等の変化により、実際の業績は見通しと異なる場合があります。業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国の経済状況は、東日本大震災による影響下で、先行き不透明な状況が続いておりますが、サプライチェーンの復旧とともに復興に向けた前向きな需要も勃興しております。また原子力発電所の事故に起因する電力需給状況や今後の経済政策に左右される面は残るものの、比較的落ち着いた状況を取り戻しつつあります。

情報サービス産業におきましては、震災前の好調な状況に戻りつつある地域も多く、サーバー、PC等の販売状況に明るい兆しが出ておりますが、これも今後の経済政策によっては予断を許さない事態も想定されます。

当社グループにおけるトピックスとしては、まず、本年5月10日付で、就業管理システム事業に関する営業権を「エル・エス・アイジャパン株式会社」より譲り受け、新たに設立した子会社「クロノス株式会社」の下で業務を開始いたしました。

また、前期に設置した中部営業部の下に、同じく5月10日付で新たに「静岡営業所」を開設し、全国12営業拠点体制を構築することで、より地域に根ざした営業展開を図っております。

前期に発売を開始いたしました新製品「Xシリーズ」は、一部製品の出荷が遅れているものの、堅調な売上を維持し、特に買い替え需要であるバージョンアップ売上が好調な売上を見せており、月毎の売上が2,000万円弱にまで成長した「PCA for SaaS」とともに、売上を底上げいたしました。また、製品売上に連動し、保守売上についても対前年比の伸びを確保しております。

一方で、当社の業容拡大に伴い従業員が300人を超えたため、退職給付債務の計算を簡便法から原則法により計算する方法へ変更し、この変更に伴う退職給付債務の増加額133百万円を特別損失に計上したことにより四半期純損失となりました。

この結果、当第1四半期の業績につきましては、売上高 1,500百万円（前年同期比17.5%増）、営業利益 107百万円（前年同期比139.3%増）、経常利益 119百万円（前年同期比106.6%増）、四半期純損失 △18百万円（前年同期は四半期純利益 17百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における財政状態（連結）の変動状況におきましては、当社グループの財政状態に重要な影響を及ぼすような事象等の特段の記載を要するものはございません。

総資産は、法人税等の支払などにより、前連結会計年度末に比べ246百万円の減少となりました。

純資産は、剰余金の配当等により、（同）190百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、クロノス株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(退職給付引当金)

退職給付に係る会計処理は、前連結会計年度において、退職給付債務の計算を簡便法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間から原則法により計算する方法へ変更しております。

この変更は当第1四半期連結会計期間における当社の退職給付計算の対象となる従業員数が300人を超えたためであります。この変更に伴う退職給付債務の増加額133百万円を特別損失に計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,969	5,439
受取手形及び売掛金	1,001	797
有価証券	19	—
商品及び製品	0	24
仕掛品	1	1
原材料及び貯蔵品	2	1
繰延税金資産	641	574
その他	65	78
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	7,700	6,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,436	1,431
土地	2,794	2,794
その他（純額）	40	42
有形固定資産合計	4,271	4,267
無形固定資産		
のれん	152	543
その他	66	80
無形固定資産合計	219	624
投資その他の資産		
長期預金	1,200	1,200
その他	889	1,025
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,086	2,222
固定資産合計	6,577	7,114
資産合計	14,277	14,031
負債の部		
流動負債		
買掛金	126	76
前受収益	1,244	1,237
未払法人税等	179	31
賞与引当金	144	38
役員賞与引当金	12	4
その他	497	593
流動負債合計	2,204	1,983
固定負債		
長期前受収益	62	77
長期未払金	187	183
退職給付引当金	406	553
役員退職慰労引当金	203	208

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
固定負債合計	859	1,023
負債合計	3,063	3,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	890	890
資本剰余金	1,919	1,919
利益剰余金	9,398	9,167
自己株式	△1,037	△1,037
株主資本合計	11,170	10,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60	△29
その他の包括利益累計額合計	△60	△29
少数株主持分	103	113
純資産合計	11,213	11,023
負債純資産合計	14,277	14,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,277	1,500
売上原価	413	478
売上総利益	863	1,022
販売費及び一般管理費	818	914
営業利益	45	107
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	0	0
受取賃貸料	4	4
その他	0	3
営業外収益合計	13	12
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	57	119
特別損失		
退職給付費用	—	133
特別損失合計	—	133
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57	△14
法人税、住民税及び事業税	26	26
法人税等調整額	14	△23
法人税等合計	40	2
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	17	△16
少数株主利益	0	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17	△18

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	17	△16
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	31
その他の包括利益合計	△19	31
四半期包括利益	△1	14
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1	12
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。